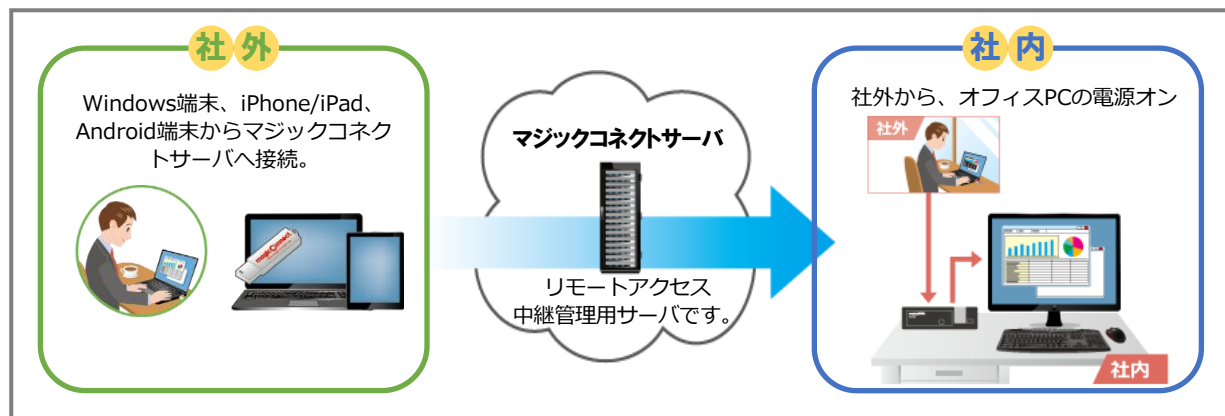


## はじめに

WOLコントローラ「MC3000」は、社外から社内にあるオフィスPCの電源を遠隔で投入できる、マジックコネクト専用アプリアンスです。

本書は**MC3000の利用者**が、社外から接続先機器（対象機器、オフィスPC）を遠隔起動するために必要な作業について説明します。



## 🔧 ご利用までの流れ

## 1 はじめに

p. 1



## 2 接続先機器(対象機器)の情報収集

p. 2

- MC3000管理者からの情報収集依頼を実施する



## 3 接続先機器(対象機器)の遠隔起動設定

p. 4



## 4 接続先機器(対象機器)を遠隔起動する

p. 11



## 5 シャットダウン手順

p. 18

## 付録

p. 19

## 接続先機器(対象機器)の情報収集

MC3000管理者より、情報収集依頼があった場合、下記手順に沿って確認を行ってください。

Windows 11を例に説明します。

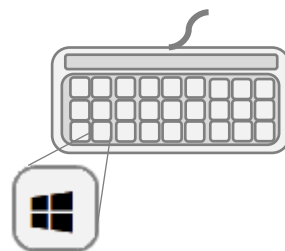
### 設定内容

1. 接続先機器(対象機器)情報の確認 ..... p. 2

### 1. 対象機器(接続先機器)情報の確認

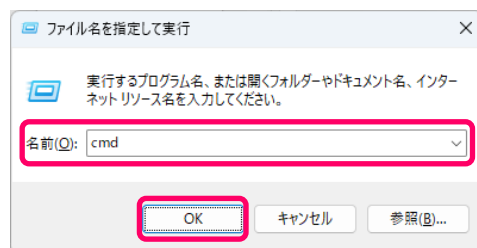
**Step1** 対象機器（接続先機器、オフィスPC）のWindowsにサインインします。

**Step2** [Windows] キーを押しながら、[R] キーを押します。

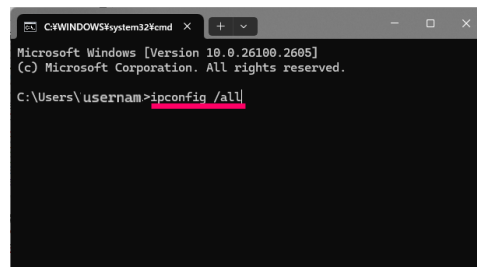


Windowsキー

**Step3** 「ファイル名を指定して実行」画面が表示されるので、「cmd」と入力し、「OK」をクリックします。



**Step4** 「コマンドプロンプト」が起動したら、「ipconfig /all」と入力しEnterキーをクリックします。

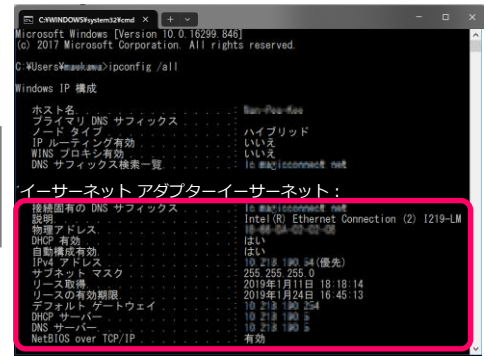


## Step5

有線LANを指す「イーサネットアダプターイーサネット」を参照します。（環境により正確な表記は変わります。）



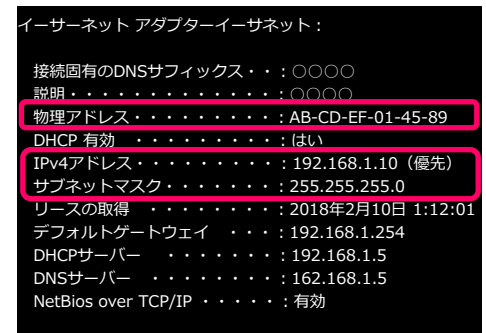
**注意** 「Wireless／ワイヤレス」等と表示されている項目は無線LANです。遠隔起動の対象ではありませんので、MC3000管理者への報告は必要ありません。



## Step6

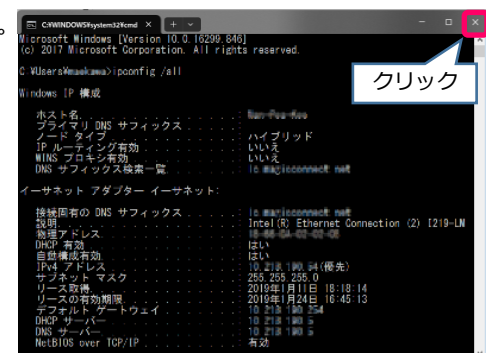
画面から「物理アドレス」、「IPv4アドレス」、「サブネットマスク」を確認します。

収集する項目	画面項目名 (英語版表記)	例
MACアドレス	物理アドレス Physical Address	AB-CD-EF-01-45-89
IPアドレス	IPv4アドレス IP Address	192.168.1.10
サブネットマスク	サブネットマスク Subnet Mask	255.255.255.0



## Step7

「コマンドプロンプト」画面の右上の「×」をクリックし閉じます。



## Step8

MC3000管理者に、以下3点の情報を報告します。

「MACアドレス」「IPアドレス」「サブネットマスク」

この後は、P.4「接続先機器（対象機器）の遠隔起動設定」を実施してください。

## 接続先機器(対象機器)の遠隔起動設定

接続先機器(対象機器)のWakeOnLAN機能(遠隔起動機能)を有効にします。

### 設定内容

- |                  |           |
|------------------|-----------|
| 1. BIOSの設定       | ..... p.4 |
| 2. ネットワークアダプタの設定 | ..... p.6 |
| 3. 高速スタートアップの設定  | ..... p.9 |

BIOS の表示方法や詳細な設定方法は、サーバやPCにより異なります。

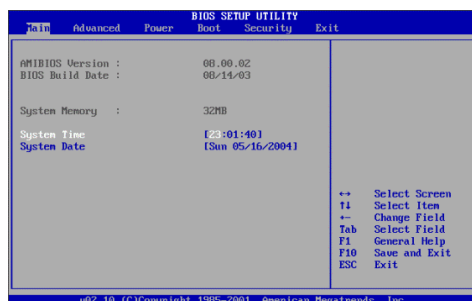
主な機器を例に説明しますが、説明と合致しない場合には、各マシンの取扱説明書を参照する、もしくはご購入先にお問い合わせください。

### 1. BIOSの設定

#### Step 1

接続先機器(対象機器)を再起動し、BIOS のメニューを表示させます。

通常は、起動時直後メーカーロゴ表示中に、[F2]キーを押します。  
機種により、「Delete」、「F10」キーなどの場合があります。



**Step2** WakeOnLAN を「有効」 (Enable) にします。

項目名は機種によって異なります。一般的な項目名を以下に記載します。

大項目	WOL設定項目	設定値
Power Management ～	WOL …	Enable／ON／有効
Power ～	Wake On Lan …	Lan Only
Advanced (詳細)	Power On By Lan	Enable／ON／有効
	Wake Up By Lan	Enable／ON／有効

※ 該当する項目がない場合は、WakeOnLAN機能に対応していない機種の可能性があります。

**Step3** 一部の機種では、シャットダウン時の待機電力を抑えるため、WakeOnLAN経由の遠隔起動を抑止する設定があります。以下に該当する項目が存在する場合、併せて設定します。

大項目	設定項目例	設定値	主なメーカー
Power Management ～	Wake up From Shutdown	Enable／ON	－
Power ～	Wake on PCI Device from S5	Enable	ヒューレット・パッドカード社
Advanced (詳細)	Deep Sleep Control	無効、Disable	Dell社
	ErP／EuP Support	無効、Disable	－

**Step4** 変更を保存して終了します。

例：・ [ESC] → Save Changes and Exit  
・ [F10] → Save and Exit

ネットワークアダプタの設定を確認し、WakeOnLAN機能を有効にします。

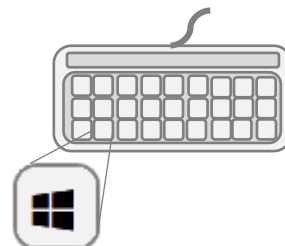
WakeOnLANの設定項目は、使用しているネットワークアダプタにより異なります。

主な機器を例に説明しますが、説明と合致しない場合には、各マシンの取扱説明書を参照する、もしくは、ご購入先にお問い合わせください。

## 2. ネットワークアダプタの設定

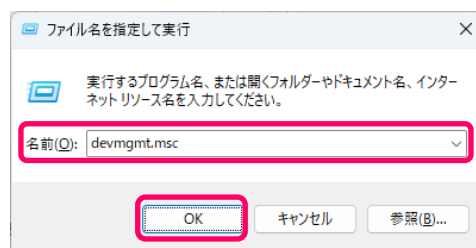
**Step1** 管理者権限ユーザでWindowsにサインインします。

**Step2** [Windows] キーを押しながら、[R] キーを押します。



Windowsキー

**Step3** 「devmgmt.msc」と入力し、「OK」をクリックします。



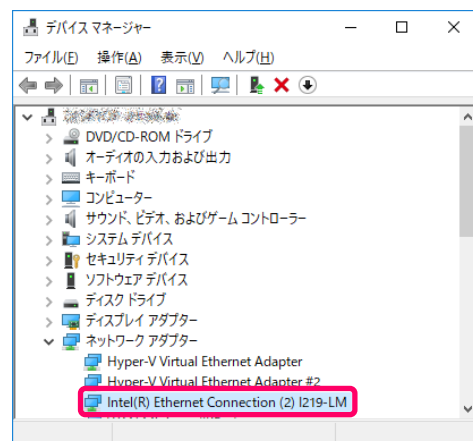
**Step4** [ネットワークアダプター]からWakeOnLAN機能を利用する有線LANデバイスを右クリックし、表示されたメニューから[プロパティ]をクリックします。

例)

Intel : Intel(R) Ethernet Connection (2) I219-LM

Realtek : Realtek RTL8139C+ Fast Ethernet NIC

Qualcomm : Qualcomm Atheros AR8161 PCI-E Gigabit Ethernet Controller



ネットワークアダプタの種類によりプロパティの画面が違います。代表的な例を説明します。

### << Intelの場合 >>

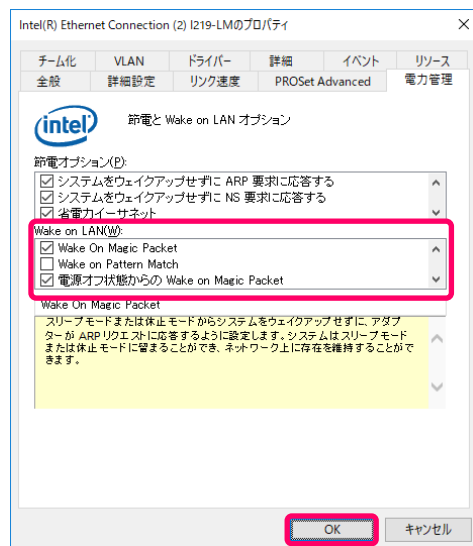
**Step5** [電力管理] あるいは [電源管理] タブを選択します。



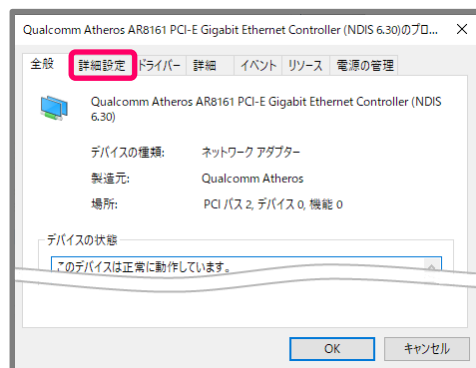
**Step6** [Wake on LAN]内の設定を、下記の通りチェックします。

- ☒ Wake On Magic Packet
- ☐ Wake on Pattern Match
- ☒ 電源オフ状態からの Wake on Magic Packet

設定が完了したら「OK」で画面を閉じます。



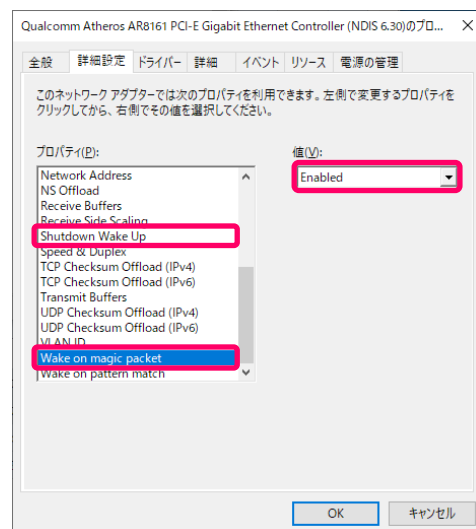
## &lt;&lt; Intel以外の場合 &gt;&gt;

**Step5** [詳細設定]タブを選択します。**Step6** [プロパティ]内のWakeOnLan機能に関する項目の設定を行います。「値」には「有効/オン/Enabled」等、機能が有効となる値を選択します。

- 例) ・ LAN上のウェークアップのシャットダウン  
 ・ Wake on Magic Packet  
 または、  
 ・ Shutdown Wake Up  
 ・ Wake on Magic Packet

その他考えられる項目名：

- ・ Wake on Settings
- ・ Wake Up Capabilities
- ・ Wake On 設定
- ・ Wake-On-Lan機能
- ・ ウェークアップ機能
- ・ PMEをオンにする

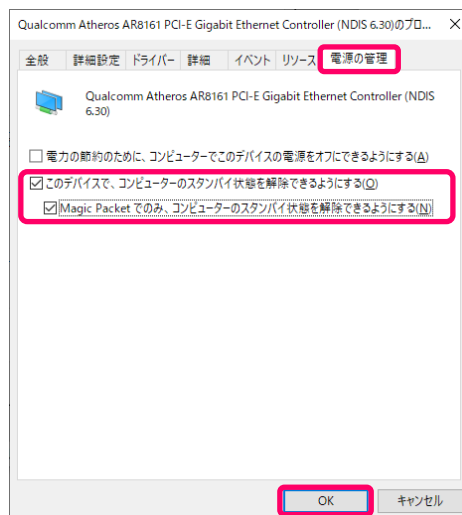
**Step7** [電源の管理]タブを選択し、下記項目のチェックをオンにします。

- ☒ [このデバイスで、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする]
- ☒ [Magic Packet でのみ、コンピューターのスタンバイ状態を解除できるようにする]

設定が完了したら「OK」で画面を閉じます。

**ワンポイント**

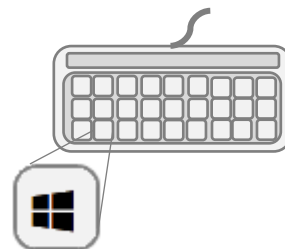
PCベンダーによっては  
 [電力の節約のために、コンピューターでこのデバイスの電源をオフにできるようにする]  
 もオンにするよう案内されている場合もあります。  
 遠隔起動ができない場合にはこの項目もオンにしてください。



### 3. 高速スタートアップの設定

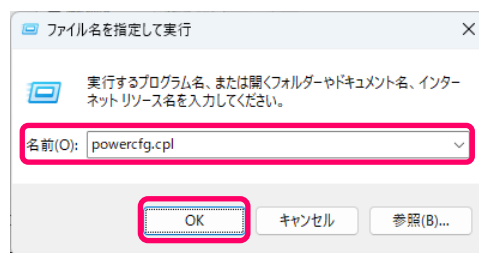
**Step1** 接続先機器（対象機器）に管理者権限ユーザでサインインします。

**Step2** [Windows] キーを押しながら、[R] キーを押します。

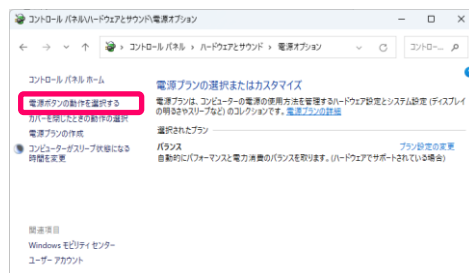


Windowsキー

**Step3** 「powercfg.cpl」と入力し、「OK」をクリックします。



**Step4** [電源ボタンの動作を選択する]をクリックします。



**Step5** [現在利用可能ではない設定を変更します] をクリックします。



**Step6** [高速スタートアップを有効にする(推奨)]のチェックを外し、  
「変更の保存」をクリックします。



## 接続先機器(対象機器)を遠隔起動する

MC3000管理者から機器情報の登録完了連絡があった後、以下手順に沿って、接続先機器(対象機器)の遠隔起動を実施します。

### 設定内容

- |                        |      |
|------------------------|------|
| 1. 手元端末がWindows/Macの場合 | p.11 |
| 2. 手元端末がiOS/Androidの場合 | p.14 |

### 1. 手元端末がWindows/Macの場合

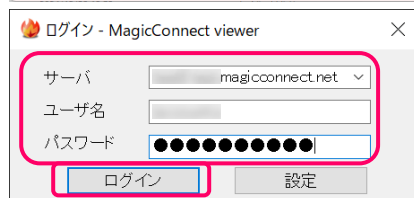
**Step1** 手元端末にてMagicConnect Viewer を起動します。



Macまたは  
Windowsのマジックコネクト・ネオ マジックコネクト 従来モデル

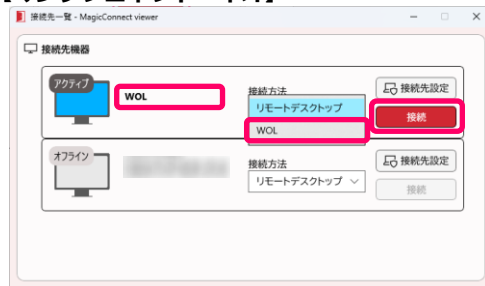
**Step2** 【マジックコネクト・ネオの場合】  
「ユーザ名」、「パスワード」を入力し  
「ログイン」をクリックします。

【マジックコネクト 従来モデルの場合】  
「サーバ」、「ユーザ名」、「パスワード」を入力し  
「ログイン」をクリックします。

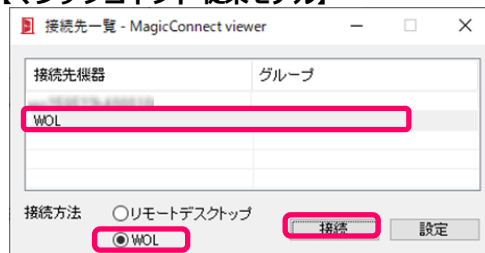


**Step3** 接続先機器「WOL」に対し、  
「接続方法」を[WOL]に選択し、「接続」をクリックします。

【マジックコネクト・ネオ】

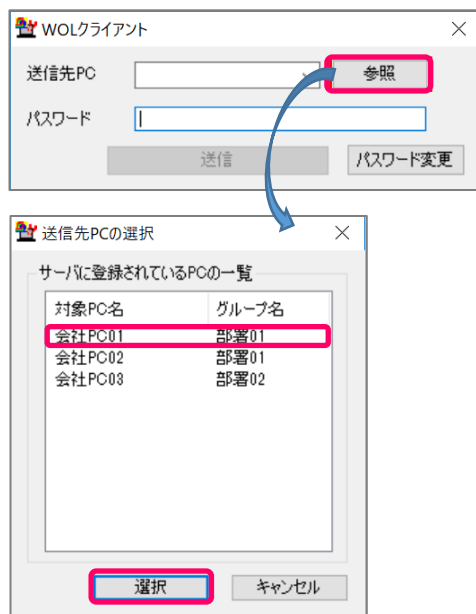


【マジックコネクト 従来モデル】



## Step4

「参照」をクリックし、表示された一覧から、遠隔起動するPCを選択します。

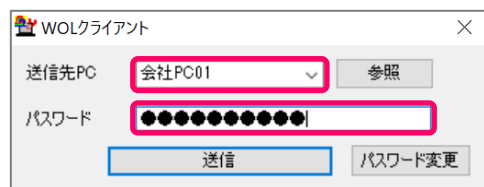


## Step5

MC3000管理者から通知された仮の「パスワード」を入力し、「送信」をクリックします。



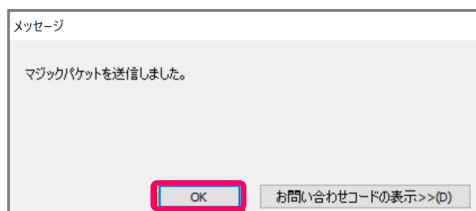
**注意** MC3000管理者から通知された、仮の「パスワード」は、「付録.WOLパスワードの変更手順」を参照し、変更してください。



## Step6

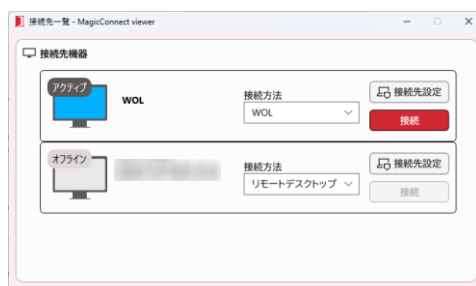
「マジックパケットを送信しました。」というメッセージが表示されます。

「OK」をクリックしてメッセージを閉じます。



## (a) マジックコネクト・ネオの場合 / 従来モデルのEXエディションの場合

- Step7** 接続先機器（対象機器）が起動し、接続先一覧で有効化されるまで待機します。（従来モデルのEXの場合は非表示状態から表示されるまで待機します。）  
※有効化されるまでの時間は環境に依存しますが、概ね1分から5分です。

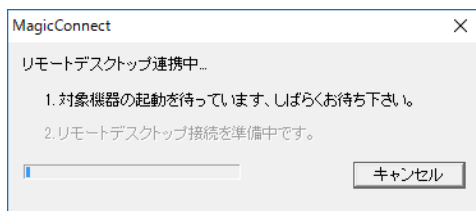


- Step8** 接続先一覧から、有効化された接続先（従来モデルのEXの場合は表示された接続先）に対し「接続」をクリックします。

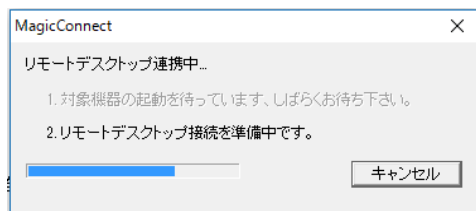


## (b) マジックコネクト 従来モデルのNDL, XDLエディションの場合 / 手元端末がMacの場合

- Step7** 「リモートデスクトップ連携中...」画面が表示されます。



- Step8** 接続先機器（対象機器）が起動し、リモートデスクトップ接続の準備が完了するまで待機します。  
※起動するまでの時間は環境に依存しますが、概ね1分から5分です。



- Step9** 自動的にリモートデスクトップ画面が表示されます。



## ワンポイント

## 【遠隔起動に失敗する場合】

「お客様サポート」ページ → 「マニュアル」 → 「WOLコントローラ「MC3000」関連」 → 「MC3000で接続先機器（対象機器）を起動できない場合の原因切り分け手順」をご覧ください。

## 2. 手元端末がiOS/Androidの場合

**Step1** 手元端末（iOS/Android）の、MagicConnect アイコンをタップします。

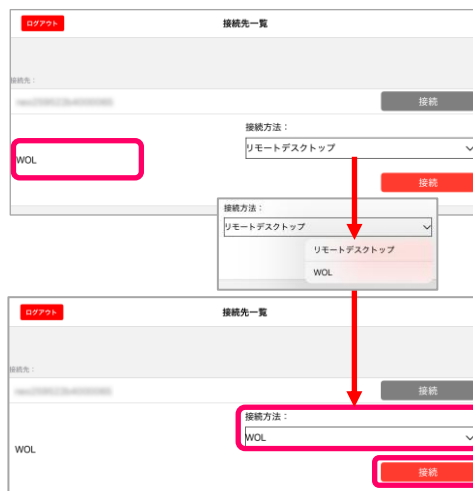


### (a) マジックコネクト・ネオの場合

**Step2** 「ユーザー名」、「パスワード」を入力し、「ログイン」をタップします。



**Step3** 接続先機器「WOL」に対し、「接続方法」を[WOL]に選択し、「接続」をタップします。



## (b) マジックコネクト 従来モデルの場合

## Step2

「サーバ」を選択し、「ユーザ名」、「パスワード」を入力し、「ログイン」をタップします。

magicConnect<sup>®</sup>  
viewer for iPad

マジックコネクト (従来モデル)  
ネオに切り替える

サーバ magicconnect.net

ユーザ名

パスワード

パスワードの保存

ログイン

## Step3

接続先一覧画面で「接続方法」に[WOL]を選択し、「接続先」に[WOL]を選択します。

接続先一覧

接続方法: リモートデスクトップ

接続先: WOL

**Step4** 「対象PC」をタップします。



**Step5** 表示された一覧から、遠隔起動する対象PCを選択します。



**Step6** MC3000管理者から通知された仮の「パスワード」を入力し「電源をオン」をタップします。

**⚠ 注意** MC3000管理者から通知された、仮の「パスワード」は、「付録.WOLパスワードの変更手順」を参照し、変更してください。



**Step7** 送信完了ウィンドウが表示されます。  
「OK」をタップして、画面を閉じます。



## (a) マジックコネクト・ネオの場合

- Step8** 接続先機器（対象機器）が起動し、接続先一覧で有効化されるまで待機します。  
※有効化されるまでの時間は環境に依存しますが、概ね1分から5分です。

- Step9** 接続先一覧から、有効化された接続先に対し「接続」をクリックします。



## ワンポイント

## 【接続先機器のクライアントプログラムがVer9.1より古い場合】

「接続方法」欄が表示されます。

「接続方法」で「リモートデスクトップ」を選択し、「接続」をタップします。

## (b) マジックコネクト 従来モデルの場合

- Step8** 接続先機器（対象機器）が起動し、接続先一覧に表示されるまで待機します。  
※表示されるまでの時間は環境に依存しますが、概ね1分から5分です。

- Step9** 「接続方法」で「リモートデスクトップ」を選択し、遠隔起動した接続先機器を選択します。



## ワンポイント

## 【遠隔起動に失敗する場合】

「お客様サポート」ページ → 「マニュアル」 → 「WOLコントローラ「MC3000」関連」 → 「MC3000で接続先機器（対象機器）を起動できない場合の原因切り分け手順」をご覧ください。

## シャットダウン手順

リモートデスクトップ接続している接続先機器（対象機器）をシャットダウンする方法について説明します。

Windows 11、Windows 10を例に説明します。

### 設定内容

1. 接続先機器(対象機器)をシャットダウンする ..... p.18

Windows 11、Windows 10以外の場合、以下のページを参照します。

「お客様サポート」ページ → 「マニュアル」 → 「その他」 →

[「リモートデスクトップ接続時に接続先機器（対象機器）をシャットダウンする方法」](#)

### 1. 接続先機器(対象機器)をシャットダウンする

#### Step1

接続先機器（対象機器）の「Windows ボタン（スタート）」をクリックします。



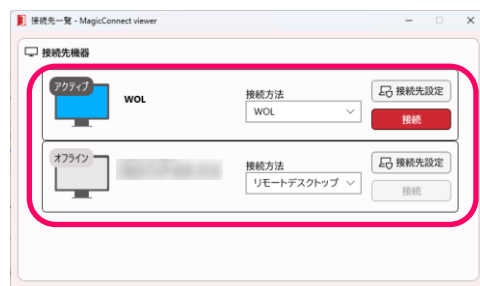
#### Step2

スタートメニュー内の電源ボタンを押し、「シャットダウン」を選択します。



#### Step3

手元端末の「接続先一覧」画面から接続先機器（対象機器）が消え、「WOL」のみになったことを確認します。



## 付録

接続先機器（対象機器）を遠隔起動するためのパスワードの変更方法を説明します。

## 設定内容

- |                               |       |
|-------------------------------|-------|
| 1. WOLパスワードの変更手順(Windows/Mac) | p. 19 |
| 2. WOLパスワードの変更手順(iOS/Android) | p. 21 |

## 1. WOLパスワードの変更手順(Windows/Mac)

**Step1** 手元端末にてMagicConnect Viewer を起動します。



Windowsのマジックコネクト・ネオ    Macまたはマジックコネクト 従来モデル

## Step2

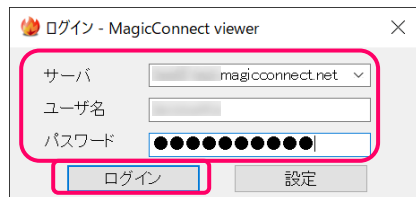
## 【マジックコネクト・ネオの場合】

「ユーザ名」、「パスワード」を入力し  
「ログイン」をクリックします。



## 【マジックコネクト 従来モデルの場合】

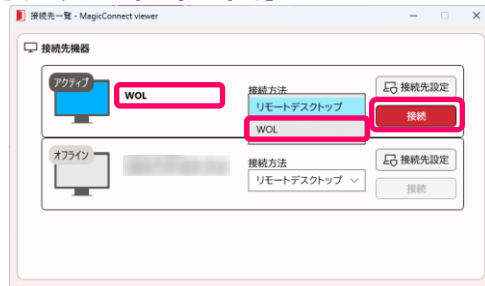
「サーバ」、「ユーザ名」、「パスワード」を入力し  
「ログイン」をクリックします。



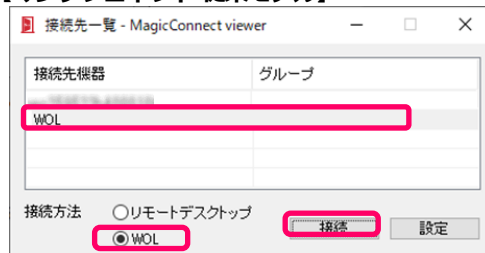
## Step3

接続先機器「WOL」に対し、  
「接続方法」を[WOL]に選択し、「接続」をクリックします。

## 【マジックコネクト・ネオ】

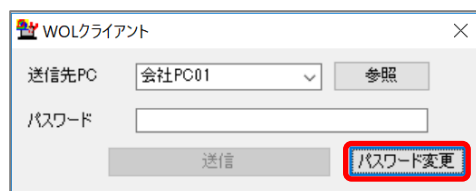


## 【マジックコネクト 従来モデル】



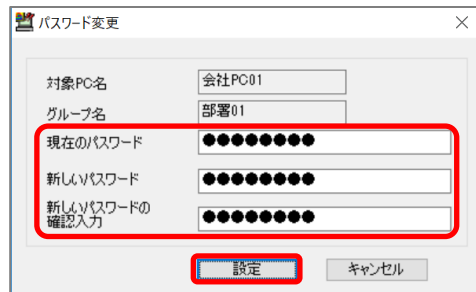
## Step4

「送信先PC」にWOLパスワードを変更するPCを選択し、「パスワード変更」をクリックします。



## Step5

「現在のパスワード」「新しいパスワード」「新しいパスワードの確認入力」を入力し、「設定」をクリックします。



## Step6

「パスワードの変更に成功しました」と表示されれば成功です。「OK」をクリックして画面を閉じます。



## 2. WOLパスワードの変更手順(iOS/Android)

**Step1** 手元端末 (iOS/Android) の、MagicConnect アイコンをタップします。



### (a) マジックコネクト・ネオの場合

**Step2** 「ユーザ名」、「パスワード」を入力し、「ログイン」をタップします。

**Step3** 接続先機器「WOL」に対し、「接続方法」を[WOL]に選択し、「接続」をタップします。

### (b) マジックコネクト 従来モデルの場合

**Step2** 「サーバ」を選択し、「ユーザ名」、「パスワード」を入力し、「ログイン」をタップします。

**Step3** 接続先一覧画面で「接続方法」に[WOL]を選択し、「接続先」に[WOL]を選択します。

**Step4** 「対象PC」をタップします。



**Step5** 表示された一覧から、WOLパスワードを変更するPCを選択します。



**Step6** 「パスワード変更」をタップします。



**Step7** 「現在のパスワード」と「新しいパスワード」を入力し、「変更」をタップします。



**Step8** 「新しいパスワードへ変更しました。」と表示されれば完了です。

